



上部のマスコットキャラクター
円心くんとエイトちゃん

さわやかに歴史と未来の出逢うまち

ぶかみ ぶみ ぶみ

議会だより

No.56

平成18年[2006]
1月15日発行

新年の挨拶 P2

議会の報告 P4

衆参国会議員へ要望書提出 P5

一般質問 P6



元旦獅子舞奉納（高嶺神社）

あけまして

おめでどうございませす



ご家族お揃いで、よき新春を迎えられたこととお喜び申しあげます。
平素は上郡町議会に對しまして、ご指導とご協力を賜わり心より厚く
お礼を申し上げます。

昨年は日本でも又、世界中で事故や災害等が発生し「災い」の年でした。
とりわけ台風や地震など自然の脅威の中で人間の非力さを見せつけられ
ました。

安全安心のまちづくりを根本的に見直さなければなりません。

このような中、市町合併もさらに進めてまいらなければならず、私達議
員は、当局との対話を重要視し、いかにして町民が希望をもてる新市に
つなげて行くか、納得のいく結論をみいだすべく努力をいたします。

国、地方とも財政状況はさらに厳しさを増しております。

議会の役目の一つであります税金の有効利用のチェック機能をさらに高
め、併せて上郡町民が幸せに暮らせるまちづくりに議会も一丸となって
頑張つて参りたいと存じます。

町民各位のご指導とご協力をお願い致します。

終りになりましたが、上郡町の益々のご発展と町民の皆様方がご健康で
ご多幸の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせてい
たきます。

上郡町議会議員一同



議員全員

12月定例議会

平成17年度一般会計及び特別会計予算の補正ならびに陳情・請願などすべての議案を可決し、12月15日に閉会いたしました。

なお、11月29日に臨時議会を行い職員の給与改正、各会計の補正予算を可決しました。

11月臨時議会

(11月29日)

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定を議決しました。

人事院勧告による国家公務員の給与改定に伴い、これに準じて地方公務員の給与を改定するものです。

改定の内容

- 給料
月例給引き下げ (0.36)
- 扶養手当
配偶者に係る扶養手当
月額500円引き下げ
- 期末・勤勉手当
民間の支給割合に見合う引き上げ (0.05)

予算の補正

一般会計・特別会計で予算の補正をおこなない総額で1億9、450万2千円を増額しました。

なお、水道事業会計では、資本的支出1億3、100万円を減額しました。

会計別補正

(単位千円)

一般会計	56,942 (増)
国民健康保険事業	139,338 (増)
介護保険事業	6,819 (増)
簡易水道事業	857 (増)
公共下水道事業	26,000 (増)
研修センター事業	35,454 (減)
水道事業	131,000 (減)



赤ちゃんサロン

合併調査検討 特別委員会

町当局は、赤穂市と合同で関係職員を対象に事務説明会を行なった。

専門部会・分科会の立ち上げとともに12月を目的に調整案の取りまとめの作業を行ない、新市建設計画小委員会委員8名を指名。

また、17年度事業計画が提示され、小委員会の開催および第8回協議会を1月下旬を目途に開催したいとの報告を受けた。

委員会の意見

●新市建設委員会委員の指名については「議会の意見を反映できなかつた問題がある」などの意見があった。

また、特別委員会の構成についての意見は、今後の検討課題とする。

議会の報告

千種川の河川改修要望

国家予算待ちではあるが、千種川床上浸水対策特別緊急事業が決まれば、上郡中学校の移転が余儀なくされる。このため、準備委員会（仮）を設置し、移転先等の協議をすすめていく。

落地遺跡の国史跡指定申請

「さわやかに歴史と未来の出逢うまち」として、落地地区に史跡公園を整備し、地域住民のいこいの場を提供していく考え。

このため、落地遺跡（野磨駅家跡）国史跡指定申請を行った。

ピュアランド山の里

本年度10月までの収入、利用とも前年に比べて減少。行事・研修利用減によるものと思われる。

指定管理者制度開始による事務を引き継ぎ、入浴サービスについても4月以降実施できるように考えている。

町営住宅耐震構造強度

現在工事中の竹万町営住宅は壁式構造で耐震強度L18を再確認し3月末竣工をめざす。

井上地区千種川にかかる水管橋は昨年の水害で破損しておりましたが、3月末の完成をめざし工場製作に入った。



野磨駅家跡



上郡中学校

アスベスト対策

町内の公共施設については基準値（大気10中10本以下）内だが、今後も除去などの対策を行なう。

地域福祉空間事業

湯田温泉（鞍居地区）施設を改修し、町の介護拠点としての役割を担うため、バリアフリー改修工事が本年度中に完了する。

鞍居診療所

12月末日をもって医師が退職、1月以降休診される。

上郡町営上郡霊園

2期工事（157区画）本年度中に使用受付開始します。

衆参国会議員へ

要望書提出

(平成17年11月10・11日)

要望書抜粋

地方分権一括法施行により本格的な歩みが進む中で、地方の役割がますます大きくなる一方、長引く景気の低迷による地方税の減収や交付税の見直しによる減額など、厳しい財政状況により行財政運営は大変厳しいものがあり、町づくりを計画的に推し進めるには、是非とも国の深いご理解とご指導が必要であります。

次に掲げる事業は上郡町にとりまして最緊要の案件でありますので、各事業の推進について格段のご高配をお願い申し上げます。

一級河川千種川改修事業の促進について

昨年の台風21号による集中豪雨では河川が氾濫し浸水被害は随所で発生し、流域住民はこれまで以上の破堤、溢水による水害に不安と危険を感じております。

現在、実施されています「千種川広域基幹河川改修事業」の促進を図るため、甚大な被害を受けた上郡地区に対して緊急的な治水対策についてのご配慮をお願いすると共に、支川鞍居川の治水安全度の向上のため金出地ダムの事業進捗を図るなど治水施設の整備促進と、自然豊かな水辺のある快適な環境づくりのため、今後とも大幅な予算枠の増加と事業促進に格段のご配慮をお願いします。

土地区画整理事業の推進について

播磨科学公園都市の進展、智頭線の開通並びに都市計画道路南部幹線等の整備に伴い、京阪神や山陰方面からの玄関口としての整備と、21世紀にふさわしい都市基盤の整備が急務となっております。

これからの課題に対応するため、上郡駅前土地区画整理事業では、都市基盤を中心に商店街の活性化を図り、「人がふれあうまち」を基本理念に、鋭意事業を推進しております。

土地区画整理事業の早期完成に向け、格段のご配慮をお願いします。

西播磨テクノポリス開発計画の推進について

西播磨テクノポリスは、西播磨地域はもとより上郡町をはじめ関係市町では、兵庫県とともにその早期完成に向け、次の要望事項について、優先的取り組み並びに事業推進に、格段のご配慮をお願いします。

- (1) 播磨科学公園都市の建設促進
- (2) 大型放射光施設(Springer)の利用促進
- (3) X線自由電子レーザーの建設促進

上郡町南部幹線道路の整備促進について

町南部地域において総合的なまちづくりを目指していますが、国道373号から国道2号へ通じる交通体系は、主要地方道姫路上郡線及び赤穂佐伯線しかなく、現在の町の中心市街地の交通混雑が著しく、非常に危険な状態になっており早急な道路整備が強く望まれています。

町南部地域の基幹となる新竹万橋の早期着工及び新雲津橋をはじめ主要地方道赤穂佐伯線の整備について、格段のご配慮をお願いします。

人権擁護委員の同意

山本清美氏が平成18年3月31日付で任期満了となります。引き続き委員に推せんされませんでしたので同意しました。

住所 上郡町上郡752番地
氏名 山本清美

昭和9年11月24日生



山本清美氏



真の分権型社会を

合併問題

問 何事も角度を変えて見る事は大事である。赤穂の立場になって考えた時に上郡町と合併してどのようなメリットが考えられるか。

答 テクノ企業誘致を進める



藤本 ゆうき 議員

動きが前進した。自然に恵まれ、教育面でも恵まれた地域である。

問 徹底的に効率のよい税金の使途を考え、行政コストの削減をし、住民負担を軽減させる為に、自治体は経営の観点で大事であると思うが。

答 民間の感覚と公の感覚が違うことは確かである。そういう視点を含めてやっていく。

問 相生との合併協議会解散に努力が見えないが。

答 暗礁に乗り上げているのは確かだが、円満に解決したいと思っている。

成人式について

問 若者を取巻く環境は著しく変化している。時代と共に変遷してきた成人式のあり方、意義、成人として世に漕ぎ出す若者達について、町はどのように考えているか。

町長には18年の成人式では原稿を読むようなメッセ

その他

●教育問題 歴史教育と多世代地域交流について



成人式

今後の防災施策は

問 防災情報伝達訓練の検証と今後の施策は。

答 訓練を繰り返し返し課題の解決に努力する。防災資材の整備（サイレン付きハンドマイク、救命ボート、災害用テント等）及び



田田 五千雄 議員

地区公民館の電話の増設、携帯電話を通じて緊急情報を一斉配信する「兵庫県防災ネットワークシステム」の加入を前向きに検討する。

問 急傾斜地崩壊対策事業の導入を。

答 急な裏山の崖崩れを防止し安心して住める住居を確保するための事業であり、町民に広くPRしていきたい。

緊急事業の対応は

問 千種川床上浸水対策特別緊急事業の概要と、当面の対応は。

答 県の事業で予算が通れば18年度から5年間、工事内容は築堤、掘削、護岸整備、JR山陽本線鉄橋から大枝新田橋上流まで、上郡橋隈見橋新田橋の架け替え、大持井堰改修、家屋等の補償物件は人家40戸倉庫34戸、中学校が3分の2程度かかる。

年明けにも中学校移転検討委員会を発足する予定。庁内関係各部による千種川改修調整会議で協議中。

教育委員会は移転先のみならず、将来の上郡町の教育環境を見据えて検討中である。



急傾斜地対策現場

「様」から「あて」に変更すすむ

本年度中に92.9%予定

問 3月度定例会で質問しました交付申請書のあて名を様から「あて」に変更を提案しましたが実施されているのか。

答 各課に7月1日から変更記の通知を行いました。

申請書類は約360種類ありすでに変更済みが45.2%であり本年度中には92.9%の変更予定で進めております。

赤穂市との合併協議会について

問 大勢の関係者が集まって会合を開き意見も質問も出ない。日程の目標も無く、最終的な住民投票の有無の説明もない、この様な協議会では税金のムダ使いではないのか。



阿部 昭 議員

11町の大型ゴミ処理場建設予定地反対

安則町長の選挙公約違反

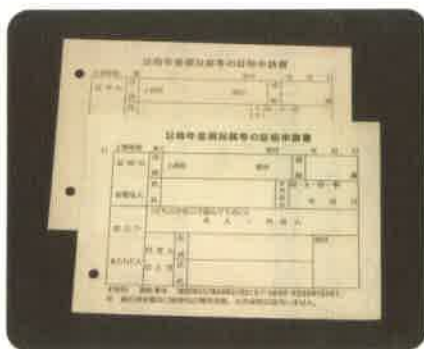
問 我々上郡町の健康、安全、財産を守ることが町長の責務と考えるが、なぜゴミ施設を旧西播磨11町の枠組みで建設しなければならないのか。



村上 昇 議員

答 旧西播磨11町のゴミ処理広域化は、共同処理することが公益上効果があると認め、11町の議会の承認を得て実施している。環境の安全性の確保は、廃棄物処理法に基づく技術上の基準と環境基本法等を遵守し、問題が発生しない施設を建設する。

問 赤穂市との合併を推進するならば、このゴミ処理施設



届け出用紙

答 現在重点項目を詰めておる段階であり分科会、専門部会で鋭意議論を進め早く日程をしぼっていかうと努力しております。尚住民投票につきましては今から議論を進め全体像の見えた頃を実施する必要がありますかと思っております。また地方交付税の算定特例から考えますと先延ばしになればなるほど恩典が少なくなるので合併期日の目標を早く示せるよう努力致します。

をまず赤穂市と協議すべきではないか。

答 ゴミ処理は合併協議でも旧11町の枠組みで進める。合併後の宍粟市、たつの市、佐用町も組合加入し、安富町も姫路市として組合加入する調整方針である。

播磨科学公園都市へのバスの増便

問 播磨科学公園都市の成熟化にむけて相生、たつの、宍粟市等、交通面（バス）促進計画が活発に進められているので、上郡町においても取り



ゴミ処理場建設反対看板

残されないように充分検討されたい。

答 新都市の熟成と人の動きがどうあるのか需用と予測しながら、現在のバス路線の利便性も含め、今後神姫バスと協議を進める。

その他の質問

- チャイルドシートの購入への補助金復活の件
- 郷土の英雄赤松円心の研究で赤松小5年生が表彰された件の報告

赤穂市に屈しない合併協議を

町民の利益を

最優先した協議に

問 安則町長は住民代表からなる合併協議会で合意する事項でも、事前に赤穂市に向き市長案を受け入れることを表明するなど、ルールや民意



工藤 崇 議員

を無視してことを進めてきた。このような姿勢では、決して上郡町民のための合併協議にならず、また合併そのものもうまくゆかない。

答 赤穂市長に私のスタンスを述べたのは確かである。事前に決めるつもりはない。工藤議員は、私に不信感を持っていらっしゃるようである。

赤穂市とは対等合併であるから、何でも赤穂市に合わせ

るといった必要はない。意見を闘わせる場があることをここで言うておく。

赤穂市長は、合併協議の最終段階で必要があれば『住民投票（赤穂市）』をするとして市議会が発言している。

旧「県総合庁舎（一部）」を 社会福祉協議会に

問 社協を「福祉宣言の町」にふさわしい建物にされたい。

答 工藤議員の指摘どおり、福祉センターは老朽化し、バリアフリーや町民サービスの拡張に問題がある。



社協センター

旧総合庁舎の一部を社協に利用すべく県の了解を得るなど、前向きに検討したい。

その他の質問は次の通り

●千種川改修と中学校の移転の準備・計画について

財政危機にどう対処するか

今年度削減できる

金額は

問 5年後には財政再建団体に転落する見込だが、この危機をどう克服するのか。

答 見込通りにならないように行財政等審議会を立ち



赤松初夫 議員

上げ具体的にどうするのか詰めている。

今年度削減見込額は、人件費、物件費等の削減で総額2億2千万円だ。事務事業、組織機構、民間業務委託等の3つの検討委員会を設置し、年度末に、その答申が出る。

税金の未収金について

問 税の徴収活動は、しっか

りやってもらいたい？

問 15年度から徴収嘱託員2名配置しており、その成果はこの11月末までで6千8百万円にのぼる。徴収率も伸びている。今全職員で頑張っている。

子どもを犯罪から守れ

問 かわいい子どもが犠牲になる事件が続発している。当町の子どもの守る対策は？

答 情報の早期伝達を目的としたメーリングリストの登録奨励、防犯ブザーの配布、教

員の放課後巡回等の活動をしている。完璧な防犯対策はないので、全町民が将来を担う子どもを守るという意識、姿勢が大事と考える。

問 子どもの判断力を身につけるためにも、防犯マップを、子どもと一緒につくることも大事では？

答 議会が終われば、早急に会合を持つ予定。そのとき、議員の意見を参考にしたい。



安全を見守る